

高田高校 SSH 通信

第42号

新潟県立高田高校 SSH 部
令和3年5月26日

1 年理数科フィールドワーク

5月19日(水)1年理数科の生徒を対象にフィールドワークを実施しました。上越教育大学から五百川 裕教授をお招きし、午前中に高田城址公園外堀南側遊歩道で自然観察を行いました。出発前に高田城址公園の歴史を学習したのち、6種類の植物の写真を先生から受け取り、同じものを探し採集してきました。午後は校内に戻り、植物の各器官の特徴や生殖の方法、遺伝的多様性についてご講義いただきました。その後、インターネットを活用した植物の同定の仕方、観察のコツなどを教えていただき、各班でまとめたことを発表しました。

普段何気なく見ている雑草でも、よく見ると様々な特徴があることに気がつき、熱心に採集・観察する生徒、休み時間に五百川教授に質問する生徒の様子が印象的でした。



iPadとループで植物を同定



採取した植物について五百川教授に質問



双眼顕微鏡で観察

2 年生の課題研究が本格スタートしました

4月に発表を行った3年生に続き、2年理数科の課題研究も本格的に始まりました。様々な研究テーマが検討されており、微生物、ナミアゲハ、植物ホルモン、残留磁気、テンセグリティ、生分解性プラスチック、蜘蛛の糸、身近な数学について、などが候補に挙がっています。これから先行研究を調べ、テーマを絞っていきます。7月6日(火)には、テーマ発表会が予定されており、どの班もそれに向けて予備実験に取り組みます。3年生の発表やポスターを活かし、よい研究を行ってほしいと思います。

3 年生、論文作成、追実験を実施中

課題研究発表会を終えた3年生は、これまでの研究をまとめ、論文の作成や追実験を行っています。7月中旬には、新潟県 SSH 生徒研究発表会が長岡で行われる予定です。代表者によるプレゼンテーションと各研究のポスターセッションに向け準備が始まります。



課題を見つけ追実験に励む生徒